

2014年2月8日 鎌倉のごみ減量をすすめる会・鎌倉市共催
 「鎌倉ごみ減量ゼミナー2014 古都から古都へ～ごみを出さないまちの知恵」

参加者アンケート集計結果

回答数: 11名
 回答者属性: 全員が市内在住、男女ほぼ半数、年代は40代～70代に分散

質問1:あなたはこのイベントをどのような手段で知りましたか？

回答: 広報かまくら 1名
 鎌ごみチラシ 3名
 鎌倉市役所ホームページ 1名
 関係団体から 5名
 友人から 1名

質問2:このイベントの総合評価

回答: 大変良かった 4名
 良かった 5名

質問3:良かった点	質問4:悪かった点
<ul style="list-style-type: none"> ● 鎌倉でも出来るイベントがあって参考になった ● 具体的内容が聞けた ● 発想・熱気の違い ● 他市の取組が判った ● 内容が具体的でよく理解できた ● 他地域の実情や歴史を知ることができて良かった ● ぜひ鎌倉市でも参考にして貰えると良い ● 京都の生の声が聞けた ● 京都市ごみ減量推進会議の成り立ちが良くわかった ● 京都の積極的な事例が聞けた 	<ul style="list-style-type: none"> ● 悪天候で残念。多くの市民に参加して貰いたかった。 ● もう少しデータのなものが知りたい ● 歴史的背景の視点(?) ● 天気のせいで一般の人が少なかった ● もう少し包括的な話が聞きたかった ● 大雪の中で参加した市民が居るのに、議員が一人も居なかったことが鎌倉のごみ問題をまざくしている ● 具体的に鎌倉市で行えそうな話まで展開(すると良かった)

質問5:あなたが(家族を含む)ごみ減量のために行っていることについての質問です。

(1) 家庭用生ごみ処理機を使用していますか？

回答: 使用している 9名 (キエーロとコンポスト系が多い)
 使用していない 1名
 使用を検討している・関心がある 1名

(2) スーパー等でレジ袋を辞退していますか？

回答: いつも辞退している 6名
 時々辞退している 3名
 いつももらう 1名
 辞退の理由は、「ごみになる、資源の無駄だから」が殆ど

(3) 燃やすごみから資源ごみ(例えばミックスペーパー)を除く工夫をしていますか？

回答: 大いにしている 8名
 そこそこしている 3名

<p>質問5(4) : 上記(1)～(3)の他にごみ減量のために行っていること</p>	<p>質問6: 今後の活動やイベントのご要望や提案 鎌倉のごみ問題についてご意見</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 町内会での啓発活動をしている ● 残さずに食べる ● ごみステーションの監視 ● クリーンステーションの監視を通じて 班内啓発 ● 支援している途上国のごみ問題を皆に伝える ● 子どもに気軽にごみの話をしている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他自治体の事例を学べる今回のような 企画をまたお願いしたい ● まず組織をしっかりしなければいけない ● 多方面の減量啓発活動。 例: 資源ごみの分別徹底 ● ステーションの設置ルール作りをすべき。他市 では家庭数の下限を決めているところもあり、 鎌倉市はおおらかすぎる。 ● 戸別収集には自分の周囲にも反対が多い

以上